

第6回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会  
教育活動・学校事務部会 (会議録)

会議の名称	第6回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会教育活動・学校事務部会
開催日時	令和6年2月29日 午後7時から
開催場所	明智コミュニティセンター 3階 講堂
報告・協議	・第5回教育活動・事務部会のまとめ(報告) ・進捗状況と今後の教育活動・事務部会について  ・次回の教育活動・学校事務部会について
公開非公開の別	公開
出席者	委員 平林 道博 大嶋 達也 夏目 裕行 丸山 福美 横光 哲 荻山 勝 片桐 宣伸 篠原 徹 市岡 早苗 吉田 真弓 中垣 野歩 荻山 俊一 梶屋 明広 松井 克仁 三浦 祐揮 松村 亜希子 榎本 草平 田中 貢治 教育委員会 青木 茂 各務 恵美 小木曾健太 市川 太一
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	4名

副部会長 それでは失礼します。皆さんこんばんは。だんだん寒くなるというこの夜に、お疲れさまです。それでは、統合中学校準備委員会第6回教育活動・学校事務

部会を始めさせていただきます。よろしくお願いします。

では、1番、部会長挨拶ということでお願いします。

部会長

失礼します。皆さんこんばんは。1日のお仕事が終わった後、お疲れのところだと思えますけども、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

今、私どものところは山岡中学校ですけど、学校現場では、教頭ですとか教務主任のレベルで、5校をウェブでつないで、実務の部分、どう整合性を保っていくかというところで、毎週のように実務者レベルの会議を開いておるところです。音楽の教材1つ取っても、来年入ってくる子たちがばらばらでは困るので、音楽の教材、それから歌う曲、そういったものを教務主任レベルで調整するということが急ピッチで進んでおるところでございます。

もちろん、交流事業についてもどうするのかというところを話し合っておるところなんですけども、これも今回で6回目を重ねますけども、委員の皆様方に十分検討していただき、ご意向を伺った上でこの検討につながっているということで、大変ありがたく思っています。学校現場の事情だけではなくて、地域の皆さん方、保護者の皆さん方のご意向を十分くみ上げた上で検討できるようにというところで、これまで5回の会議で下地をつくっていただいたので、今こうして学校現場でどうしていくかと、前向きな議論ができておるところでございます。

また、今日は第6回ということで、レジメにもありますように、進捗状況の報告、これまでのまとめ。今日これで、来年度からは多くの委員さんが代わられるという、そういう方もいらっしゃいますので、まとめをして来年度への申し送りをしていくというところで、主に事務局からの報告を聞いて、その上で過不足のないように、何か申し送りがあれば来年度に伝えていくということでお願いしたいと思えます。

遅い時間からで申し訳ありませんが、どうぞご検討のほど、よろしくお願いいたします。

副部会長

ありがとうございました。それでは、2番の報告、協議のほうに移らせていただきます。

まず1番、第5回教育活動事務部会のまとめの報告ということで、よろしくお願いします。

事務局

それでは、皆さんのお手元に資料がお配りされています。それから、正面にはプレゼンテーションを準備しております。いつもA、Bグループが前でC、Dが後ろだったので、今日は順番逆にしましたので、A、Bの方は見にくいかもしれません。それから、スクリーンが小さいですので見にくいですが、一応プレゼンテーションとして資料を前に用意しておりますので、ご確認しながらよろしくお願いします。変なアニメーションとかつけてないので、このまま見ていただければ分かるかなと思います。どうかよろしくお願いします。

それでは、まず第5回の教育活動事務部会のまとめということと、それから進捗状況と今後の活動、それから事務局についてということで、2つのお話をさせていただきます。

前回のところになります。第5回教育活動事務部会のまとめということで、地域を知り、地域を愛する生徒を育む教育活動、学校行事について話し合ってくださいました。短い時間だったのですが、ご意見をいただきました。本当にありがとうございました。それで、各グループからの意見をまとめてみました。Bグループでは、自分の住む地域と他の地域を学ぶことがよいのではないかという意見が出ました。

それから、Cグループでは、5つの地域へ訪問するなどをして、各地域を知ることが大切であるという意見が出ました。またそうすることで、地域を知り発信できる力を付けられるといいのではないかということでした。また、負担のないように既存の活動を生かすことがいいのではという意見が出てきました。

次です。Dグループです。1年生で各地域を学ぶ活動、2、3年生で各地域の方から文化芸能を学ぶ活動ができるのではないかという意見が出ました。また、合唱を大切にすることで生徒の一体感を育むことが大切ではないかという意見もありました。

それから、Aグループでは、地域にそれほどこだわらなくてもいいのではないかという意見もありました。それから、既存の取組の充実や、3つの水系があるので、それを生かした学習も考えられるという意見もありました。

今、こうした皆さんの意見を、校長会だとか学校の教育に関わる計画の作成の実務を担う教務主任さんたちの会のところへ伝えながら、今後の計画の具体化を図っていきたいと考えております。皆様方の意見、本当にありがとうございました。

続いてです。ここからが今日の事柄になります。前回最後のところでお話をしましたが、第5回までに検討した事項と、第5回までに未検討の事項があったかと思えます。第5回までに検討した事項が、議第16「教育課程等、教育内容に関する事」、議第17「学校行事に関する事」、議第19「交流事業に関する事」、議第21「学校図書館に関する事」でした。それから、第5回までに未検討の事項として、議第18「生徒会に関する事」、「学校備品、教材備品の整理に関する事」、議第22「保存文書の整理に関する事」、議第23「予算計画に関する事」があります。

それで、これについての進捗状況を前回もお話ししたのですが、今日報告をするということで5回のところで最後終わっておったかと思えますので、今日このところの進捗状況と、今後どのように進めていくかの話をしていきたいと思えます。

第5回までに検討した事項について、それから第5回までに未検討の事項についてそれぞれ別のものが話をします。話し手が代わります。よろしく願いをします。

事務局

では、失礼します。私の方からは、第5回までに検討した事項について、前回までの検討事項ですとか、それから現在の進捗状況、そして、来年度以降の計画についてご説明をさせていただきたいと思えます。今、説明の中にもありましたが、第5回までに検討した事項は、議第16、議第17、議第19、議第

21の4つの点だったかと思います。

まず、議第16「教育課程等、教育内容に関する事」についてです。令和6年度に入学をする新1年生については、統合したとき令和8年度の3年生になりますので、今まで各校でばらばらであった各教科の問題集ですとかワーク等の補助教材について調整を行い、共通したものを使用するように計画をしました。

私、国語の担当なんですが、例えば中学校で授業していると、いついつに単元テストをやるので、その単元テストまでにワークの何ページまでやってくるよというふうに一律で宿題を出したりするんですけども、それが、新しい中学校に入ってそれぞればらばらのワークを使っていると、何ページまで宿題というふうに言っても、どれのことかみたいなふうで統一が取れなくなってしまいます。そういうことが起こらないようにということで来年度の1年生からは、5校で同じ教材を購入して、統合したときに一緒に足並みで進んでいけるようにということで調整を行っています。それから、令和6年度以降、令和7年度入学生や、令和8年度の入学生の補助教材についても検討を進めています。

それから、一番下の総合的な学習についてです。地域を知り、地域を愛する生徒を育てるための教育活動の中心となる総合的な学習の時間の内容については、先ほどの説明にもありましたが、前回の会議で皆様からいただいたご意見を参考にして、来年度以降、具体的な計画づくりに入っていきたいと考えています。次です。来年度以降の計画についてです。資料として事前にお配りしたA3の用紙のものを拡大したものがこちらになります。皆様への配布後に変更した部分もありますのでご承知おきください。教育課程等については、学校を中心に検討事項や計画を作成していきたいと考えています。来年度以降の部会では、その経過の報告ですとか、必要に応じて皆様からのご意見を伺う機会をつくっていききたいというふうに考えています。

続いて、議第17「学校行事に関する事」についてです。こちらは、令和8年度に統合してからの学校行事についてです。統合校の修学旅行などの宿泊を伴うような旅行的行事については、5つの中学校の教頭を中心に、現在の各校の現状を踏まえて話し合いを進めています。宿泊を伴うような旅行的行事以外の学校行事については、5つの中学校の教務主任を中心に、各校でどんな行事を行っているのか、どんな内容なのかということ踏まえて、新しい学校の計画づくりを今後進めていこうというふうに考えています。

こちら、来年度以降の計画になります。各中学校の教頭先生や教務主任の先生を中心に、具体的な計画作成を進めていきます。こちらの部会においては、その経過の報告ですとか、必要に応じて皆様からのご意見をいただく機会をつくっていききたいというふうに考えています。

続いて、議第19「交流事業に関する事」についてです。こちらについては、前回皆様にご報告した内容となります。皆様からいただいたご意見を生かしながら、実施計画の案の作成を進めていきます。

来年度、令和6年度の5校の交流については、中学校1年生、一番上にありま

すが、次のように計画を立てて実施を目指していきます。令和6年10月22日火曜日というふうに、もう日にちも決まっていますが、第1回の交流を実施します。各中学校で計画をしたレクリエーション5つを山岡中学校で行います。それから、山岡中学校の校舎の見学も行う予定です。そして、令和7年になりますが、令和7年3月19日水曜日に第2回の交流を行います。軽スポーツ大会と、各校で練習した合唱曲を5校の全員で歌うという会を行う予定でいます。この2回の交流が中学生を中心にして円滑に進行できるように、職員の打合せを8回、それから生徒の打合せも8回ということで、合計16回の打合せを行って本番に臨んでいく予定です。

小学校の交流については、教務主任の先生を中心に打合せを行いました、現在検討中です。また、今後打合せを行っていく予定です。

こちらが、交流事業に関する次の来年度以降の計画になります。こちらの部会では、実施した様子をお伝えしたりですとか、それから、必要に応じて皆様からのご意見を伺う機会をつくれたらというふうに考えています。

最後に、議第21「学校図書館に関すること」についてです。学校図書館に関することについては、第2回の部会の中で皆様のご意見をいただいて、意見を大きく3つにまとめさせていただきました。広いスペースが必要ということで、落ち着いて読書、学習ができる空間が必要となり、それぞれを配置できるスペースが必要。圧迫感がなく、開放的で入りやすい、明るく広い空間といったご意見をいただきました。

利用しやすい環境づくりということで、生徒が気軽に利用できる雰囲気、空間デザインの工夫が必要。多目的な利用を見据えて、外部からもアクセスしやすい場所とする。

それから、快適な空間づくりということで、リラックスして過ごせる空間となるようレイアウトの工夫が必要。温度や照度が保たれていることは必須といったご意見をいただきました。

現在、この案を基にしながら、設計業者の方でもイメージ図を作成していただきました。イメージ図等をご説明しながら、今度の動きについてお話しさせていただきます。

こちら、現在の紹介です。こちらの部会でも見学をしに行ったかと思いますが、現在の2階の図書室の様子です。山岡中学校の図書室は、令和5年度に、図書館教育表彰という賞があるんですが、そちらの賞で優秀賞を受賞されています。なので、図書室は、とてもよく整備がされているという印象だったかと思います。

そして、こちらも見学をしていただいたかと思いますが、1階のランチルームの様子です。そして、こちらの部会の中では、1階と2階それぞれを使って広い図書館をつくれたらといったご意見をいただいていたかと思います。そして、現在この1階と2階を両方使って図書室にしていくという話で今進んでいます。

こちらがイメージ図です。これは、皆さんで検討いただいてまとめた、先ほど

3つの確認事項を設計の業者にお伝えして作成をされたものです。ただ、現段階ではあくまでイメージ図といった形になっています。現在この1階と2階をつなぐ階段というのが必要になるかと思うんですが、この階段をどこに設置するかということについて検討を進めているところです。この階段の位置ですと出入口等がはっきりしないので、まだ具体的なレイアウトを決めるというところまで進んでいない状態なんですけれども、今このような形になっています。1階では、アクティブラーニングエリア。それから、2階は書架エリアということで、動と静という2つの空間に分けてあるような形になっています。

広さについてなんですけど、ちょっと私調べてきたんですが、恵那市内の小学校で今一番大きな図書室を持っている学校は明智小学校だそうです。明智小学校の図書室は本当に子どもたちの誇りであるということもお聞きしたかと思うんですけども、明智小学校が今一番広くて、広さでいうと324平米だそうです。それから、中学校でいうと恵那西中学校が一番広くて208.6平米だそうです。今こちら1階と2階なんですけど1階のランチルームの方が299.5平米あるようで、2階の方が207.4平米ですので合計すると、506.9平米になる予定です。なので、広さでいうと、小学校と中学校の一番大きいところを合わせたよりも少し小さくなるんですが、本当にそれくらい大きな規模の広さが確保できることになるかなというふうに考えています。

じゃあ、1階と2階、それぞれもう少し具体的に見ていきたいと思います。こちら1階のイメージです。ICTを活用して遠隔の交流やプレゼンのできるプレゼンエリアを入れていくことが可能になっています。それから、待ち合わせのスペースという話もありましたので、待ち合わせのスペースも確保できるということになっています。このイメージ図ではゆったりしたソファになっていますが、個別に学習のできる机への変換ももちろん可能です。また、現在、バスのこともまだ十分決まっていないので、バスの出発の状況により、どれくらい必要なのかということについても考えていきたいなというふうに思っています。

左下、お知らせシェルフとありますが、お知らせ用の戸棚のようなものです。こういったものの配置も可能です。それから、右上のビクテーブルとありますが、大きなテーブルですとか、それから右下、台形テーブルとありますが、会議の様子に応じて形を変えられるような、そんな机を配置することも可能です。

右上ですね、ウッドインフィルとありますが、オープンな感じの部屋になります。グループでの作業をすることが可能な部屋です。それから、その右下ですね、ソファ席とありますが、コーナーの辺りにソファを設置したりといったことも可能です。こういった配置についても、来年度以降の部会の中で検討していくことになるかと思っています。

続いて、2階です。見通しのよい低い書架です。低い書架と書架に囲まれた閲覧室というところが、今、イメージの中にはあります。それから、本は全て2階ということでもなく、書架を1階に一部設置することも可能です。また、生

徒の状況がつかみにくかったり、採光が弱くなったりするという可能性もありますので、囲われた閲覧室というのも変更することは可能です。

図書室に関わって、今後の予定です。図書室については、本の移動ですとか、廃棄、購入、管理等の実務は、図書の司書の皆さんを中心に進めていただくと予定しています。こちらの部会では、経過の報告ですとか、必要に応じて皆様からのご意見をいただく場をつくりたいと思います。

いずれにしても、先ほど申しましたが、階段とか出入口の位置によって、内部構造がはっきりしてからレイアウト等について具体的にになっていくかと思えますので、その予定が今年の夏から秋ぐらいにかけてははっきりしてくるのではないかということです。それ以降に、はっきりした図書室内のレイアウトについて、また皆様方からのご意見をいただくことになるかと思えます。

私からは以上です。

事務局

すみません。では、私のほうから、まだこの部会で検討されていない未検討の4つの事項について、少し現状ですとか、これからの動きについてお話しさせていただきます。

この未検討の4つの事項については、11月の段階で校長会等に依頼しまして、学校現場では、計画の原案ですとか少し進めていくことをお願いしております。その後の各議第の進捗について報告をさせていただきます。

まず、議第18「生徒会に関する事」です。生徒会同士の交流については、今年度もウェブによる交流を行ってきておりますが、6年度も引き続き生徒会同士の交流を行っていきます。5年度よりも回数を増やして、月1回ぐらいのペースでウェブによる交流を行っていったらというふうに考えております。各校の生徒会のスローガンですとか、活動内容や行事について、各校の様子を紹介し合ったりですとか、アイデアを交流したりしていきたいと考えております。こうした生徒会の交流によって、生徒同士が顔見知りになったりですとか、各校のよさを取り入れたりしながら、南地区の中学校の一体感を少しずつ持てるようにしていきたいと考えております。

また、毎年行われております恵那市議会が主催の「中学生と恵那市の未来を語る会」というのを行っておりますが、この語る会についても、各学校の役員、生徒会役員の方が参加して、テーマに基づいた提案等を行っておりますので、こういったところでも互いの学校のよさを知る機会として役立てていきたいと考えております。

生徒会についてのスケジュールですけれども、生徒会については、生徒が主体となって検討していくのがよいと考えておりますので、生徒会の役員の生徒が生徒会として実施する活動ですとか、その役員の構成だったり、その決定の方法など、どのような生徒会としていくのがいいのかというのを生徒主体で交流しながら検討を進めていくのがよいと考えております。

この部会では、その進捗の様子をお伝えしたり、必要に応じて部会のほうにもご意見を伺っていただきたいと考えております。

続きまして、議第20「学校備品、学校教材の整理に関する事」です。こち

ら、学校の備品、教材等の整理ということで、学校の専門的などところに入っていきますので、こちら基本的には学校の職員の方での対応が中心となってきます。

部会の方では、例えば新たに購入する備品で、何か皆さんに意見を聞きながら決めていったほうがいいものが出てきましたら、こちらの方で意見を聞かせていただいて、検討をしていければというふうに考えています。また、5校が統合することで不要となる備品も出てきます。新しい学校で使わない備品については、恵那市内の他の学校ですとか、公共施設で利用するというのも考えられますが、それでも使われない備品等も出てくるかと思いますので、そういった不要備品の処分方法について、こちらの部会の方で検討、決定をしていけたらいいかなというふうに考えております。

こちらのスケジュールですけれども、4月から購入する備品の検討というふうに表には載っておりますが、今の時点で、こういう備品を検討していきたいということはございませんので。まず、その4月から検討という想定は、表に書いてありますが、今のところはございません。

現在、各学校で保有している備品の数ですとか、その備品の状態ですとかを順次把握を進めておまして、そういったものをリストアップするのに少々時間を要しますので、また、そういった備品のリストアップが終わった後に、部会で検討を進めていければと思っておりますが。予定としては9月頃になるのではないかなというふうに考えております。学校の職員が主体で進めていくことが多いですけれども、適宜、部会の方にも報告しながら、皆さんの不安がないように進めていければというふうに考えています。

続いて、議第22「保存文書等の整理に関すること」です。こちら、学校はかなり専門性が高い部分になりますので、こちら、学校の職員を中心に進めていく予定です。

その右側の部分ですね。ちょっと文書というイメージとは離れるかと思いますが、学校には、いろいろな歴史的なものであったりとか、寄贈物であったりとか、また優勝のトロフィーですね、そういった記念品、また、生徒の制作品などがあります。この部会では、そういった記念品ですとか歴史的な物品をどのようにしていくのかということを検討していただきたいと考えております。例えば、新しい学校に5つの中学校の、何かこう歴史的な品物を飾るだとか、メモリアルスペースみたいなものを設置するのかなど。そういったことを皆さんに検討をしていただければというふうに考えております。

来年度以降のスケジュールですけれども、各学校でどのような、歴史的資料ですとか寄贈物、そういったものがどれほどあるのかというのを把握した後に、他の統合した学校の事例なんかも踏まえながら、保存や展示方法について皆さんにご意見いただけたらというふうに考えております。こちら、物品とか現状の把握に少し時間を要しますので、こちら、夏頃に部会で検討をスタートできればというふうに考えています。

続きまして、議第23「予算計画に関すること」です。予算につきましては、



公費の部分ですね、恵那市が持っている学校を運営する予算の部分と、旅行費ですとか学習費など、保護者から徴収する学校徴収金の、大きく分けて2つの予算がございます。学校徴収金につきましては、教頭先生の集まる会で各校の状況を調査しているところです。今後、調整を行っていきます。公費の部分の予算につきましては、学校の事務職員を中心に、こちらも計画を考えていきます。

予算計画に関するスケジュールですけれども、こちらは学校の職員のほうで計画をつくり進めています。部会の方では、その進捗の様子ですとか情報をお伝えしながら、必要に応じてご意見をいただきながら進めていきたいと考えております。特に学校徴収金については、保護者の方から集めるお金になりますので、皆さんにも確認いただきながら進めていきたいと考えております。

以上で、教育活動事務部会の議題の進捗状況、未検討の部分についてお伝えさせていただきました。

事務局 すみません。以上で2の報告のところについては終わりました。皆さん方、今お話を聞いて、ご意見だとかご質問いただければよいのですが、今日、一応グループの席にしてあるのは、一人で考えるのはなかなか難しいので、もし必要あれば、顔見知りで何度も話したことあるかと思っておりますので、そこで相談いただければ幸いです。

では、司会を、副部会長のほうに譲りますので、よろしく願いいたします。

副部会長 ありがとうございます。今ちょっと、そういう形、グループの形というものもありますので。今説明を聞いていただきながら、ここ、こうかなとか、もし思われることがいろいろありましたら、そこでお話ししていただきつつ、この後にちょっと発表していただきながら、事務局のほうで確認をしたいと思っておりますので。そんなに長くもなくていいかなと思っておりますので、10分程度取りたいかなと思っております。あの時計で45分になりましたら、ちょっと各テーブルの方からお話いただければと思っておりますので、よろしいでしょうか。

では、すみません、よろしく願いいたします。

～グループ討議～

副部会長 では、一応お時間となりましたが、よろしいでしょうか。すみません。それでは、C、D、A、Bの順でお話ししていただけるとありがたいかなと思っております。よろしく願いします。

Cグループ発表者

ああ、すみません。

副部会長 はい。話題になったことでも結構ですので。

Cグループ発表者

はい、話題ですね。この計画とか、このことについては、このとおり進めていくことができちつと令和8年度につなげていくのではないかということですが、話題になったことでいくと、いろいろ調整していくということで、その交流事

業のこともそうですし、あと部活動の話なんかも、これからのことについてどういうふうになっていくのかなというようなこと。そういったところも、もう少し、何かはっきりしてくるといいのかななんていうことは、少し話題にはなりました。はい。

あと、そういったこと。本来、統合して、子どもたちが、生徒が増えるということで、部活動がいろいろ、今までできなかったことができていくというふうな思いでいる中で、ちょっと部活動の持ち方が徐々に変わってきているので、その辺の兼ね合いがどうかな、子どもたちが自分たちの好きなスポーツができるようになるというかなというようにことが話題となりました。

すみません、以上です。

副部長 はい、ありがとうございました。では、Dグループ、よろしくお願いします。

Dグループ発表者

はい、Dグループも同じで、おおむね、この内容でいいんじゃないかということです。話題になったところでいきますと、図書館が広くなるということで、大変いいなという、使いやすくなる、子どもたちにも魅力的、地域の方にも魅力的な図書館になるんじゃないかなということと。2つ目は、交流事業について、もう具体的に日程が出ていたり、おおよそのやることが具体的にできています。子どもたちもこうやって示されることで、交流事業に楽しみや興味を持って、わくわく感を持ちながら統合が迎えられるんじゃないかなということと、好感的に捉えているということと。あと、生徒会の交流というのは、今、もうやられているんですか。

事務局 大分前から交流事業、恵南地区に遠隔交流教室なんかでき始めた頃から、意見交流なんかはもうやり始めているので。だから、その流れの中で、やっぱり来年度以降もう少し強化しながら、歩調を合わせたり、いろんな行事の計画を立てながら、子ども同士が1つになっていくというようにところで、回数増やししながら、内容濃くしながらということでの計画です。

Dグループ発表者

ありがとうございます。月1回実施するというので、今後も強化されていくと思うんですが。生徒主体で運営がされていけると、子どもたちの意見も反映されていていいんじゃないかということの意見が出ました。

以上です。

副部長 はい、ありがとうございました。それでは、Aグループお願いいたします。

Aグループ発表者

はい、話し合っ、特にこれといったものはなかったんですけど、3年目の、3年間のうちの1年目ということで、何回か話し合ってきた中で、いろいろ考えて話し合った中で、方向性は決まったけど、具体的に何か決まったところがあるのかというなら、まだその決まったことがないんだなというのが実感できたというのと。その中で、図書館の進捗状況を見たときに、話し合ったときに、1階と2階をつなげて広い図書館になればいいよねみたいな話が出たんですけど、現実問題なかなか難しいんじゃないのかなというふうに思っていたのが、

こうやって進捗の図面を見たときに、1階と2階を図書館としてのスペースとして利用していくというのを知れたので、そういう意味では、こうやって集まって話し合ってきたことに意味があったのかなというふうな話になりました。

副部会長 ありがとうございます。では、最後、お願いいたします。

Bグループ発表者

はい。今、話題に上がりました図書室の方ですが、大変イメージどおりのいいものができてると期待があるなというところなんです。ただ、あとはここを運営していくに当たっての、ハード面じゃなくてソフト面のところで、人集めとか、予算はどれぐらいつくのかとか、そういうことが明確になっていくことが大事だろうということで。形はできたけど、あとは先生任せでということになると、今の運用と何も変わらないということになるので、そういうところに特別に予算がついてくれるといいのではないかなというご意見をいただきました。

それから、いろんなことが進んでいく中で、今も校長会でとか、教頭会でとか、教務主任会で話が進んでいくのですが、最終的に統合に向かっていくに当たって、その校長は誰になるのかとか、誰に相談をかけていけばいいのかということが「はい、統合しました。新しい校長先生はこうです。」だとなかなか難しいんですけど、事前にどういうふうに動いていくのかということが分かるという。誰がということではないですけど、例えば他の地域でいくと、統合に向けて教頭が2人体制になってまとめていく役をしてるとか、そういうことがあると、相談に行ったり、意見を言ったりする場所になるかなという話が出ました。

以上です。

副部会長 はい、ありがとうございました。今のお話を受けて事務局さんの方では何か。

事務局 ありがとうございます。今お話を伺ってきたわけですが、1つ、図書の方なんですけど、すごくこれで実務が非常に増えてくるので、来年度、実は、予定なんですけど、まだ予算通ってはいないんですけど、巡回司書の方を1人、山岡中学校を中心に置いて、恵南地区の各中学校図書館の本をチェックしながら、今後の統合に向けて、内部のところだとか、そういったことを考えてアイデアを出していただく、そういった方をちょっと付けていく方向です、ただ、本の予算だとか、新しい本の予算だとか、それはまだちょっと決まってないところで。人はそんなふうで、何とかしていこうかなというふうで思ってます。

それから、誰に相談すればいいのか、窓口というか、実務のほうの窓口ですよ、こういったところですが、来年度、恵南地区の校長先生の中でリーダーになる方、それから教頭先生の話合いの中でリーダーになる方というのを決めていながら、その方がこういった話し合いの窓口ということで持っていこうというふうで、形をつくっていこうかとは思いますが。ただ、具体的に誰が校長になるかというのは私では全然分かりません。当然、人事のそういったことが分かるわけではないので、そこまで細かなところはお話できませんが、校長先生の責任、話し合いの中心となる方、それから教頭先生の話合いの中心になる

方、それから教務主任の話し合いの中心になる方は決めていくつもりでおるところです。そういった方に相談すれば、話をしてもらえるようにはしていきたいなというふうで考えているところです。

副部会長 ありがとうございます。今のお話、その他のところで、何かご意見等、今ございましたらよろしいでしょうか。はい、ありがとうございました。

皆様には本当に、まず1年間いろんなご意見いただきながら少しずつ形になってきていつあるという感じではありますが、学校の中でも、実際の委員会とかでいえば、例えばうちの上矢作は2つのみの委員会でやっていますが、明智さんや岩邑さんだともっと多いでしょうし、子どもたちも何が要るのかなとか、そういうことを本気で考えると、ほんとに自分たちの学校のことにものなるかなとか。でも、全く子どもだけに任せてしまうと、つける教員の人数であったり、活動の幅だったり、いろいろあるので、いろいろすり合わせながらやっていく来年度からになるのかなというふうに思いますので、また、いろんなご意見を伺わせていただければありがたいなというふうに思っております。はい、ありがとうございました。

それでは、3番の次回の教育活動事務部会についてということで、お願いいたします。

事務局 それでは、最後の3番のところですか。恐らくこれで委員さんが替わられるところもあるのではないかなと思います。例えばPTAの代表として出られたというようなことがあったり、それから地域の代表として出られたということがあって、任期というものがあつたりするかなと思います。それで、来年度の4月の末ぐらいに、その団体の長の方のところに役員がどうなりますかということでお手紙を出して、報告を受けるという形で役員の変更というか、それを受け付けるというか、把握をしようというふうで思っているところです。

それから、中には2年でという任期の方、それから3年でという方もいらっしゃるかなと思いますので、その辺のところは替わらないということの報告にもなるかもしれませんが、そんな形で、役員については、変更がある場合はその団体の長の方をお願いすることになるかなと思います。

それから、開催日、会場、議題ですが、開催日については5月の末ぐらい。まだ日程はお話できないんですが、総会をまた今年度と同じように開こうというふうになるかなと思います。会場についても未定です。それから議題については、恐らく役員さんが替わりますので、顔合わせであるとか、1年間で進んできたところについて、まずお知らせ、お伝えして、今度こう進んでいくよということからしか始められないなというふうでは思っているところです。そのような形で進めていくことになるかなと思います。よろしくお願いをします。

それから、最後になるんですが、ほんとに皆さんにご意見をいただいたことがすごくありがたかったです。図書だとか、そういったことの見解、それから交流事業についての意見があったことで、具体的にこういった意見で進めていただくということが、学校現場だとか設計だとか、そういうところに下ろしていくことができました。ほんとに皆さんの意見で進めてこられた部分が大分あり

ました。ほんとに最後になりますが、ありがとうございました。

以上です。

副部会長 はい、ありがとうございました。それでは、今日でこのお立場をお替わりになる方につきましては、ほんとに1年間ありがとうございました。それから、また来年度引き続きというふうになられる方につきましては、また新しい方とともによろしくお願いいたします。

それでは、第6回の準備委員会を終わらせていただきます。ありがとうございました。